



不感症の私がイカされた話

※サンプルのため、一部修正があります

29p

期待しちゃってる……?!

はっ

あっ

〇〇

中が脈打って
吸いついて来る……

欲しいんですか？

「ちゃっ
「ちゃっ

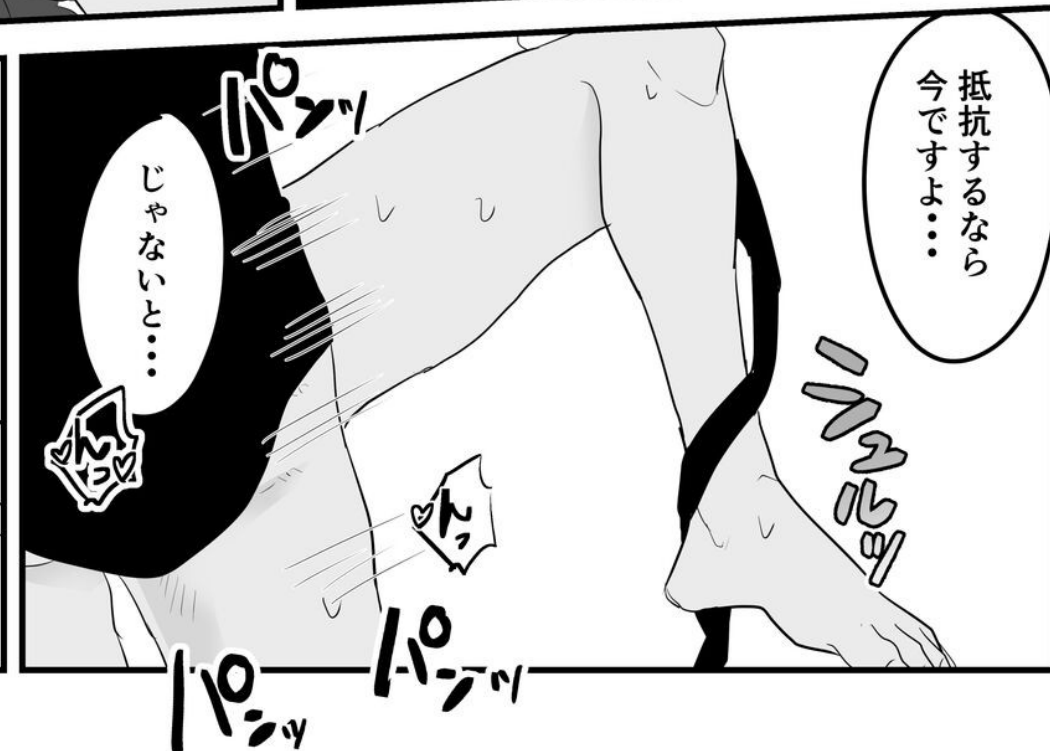
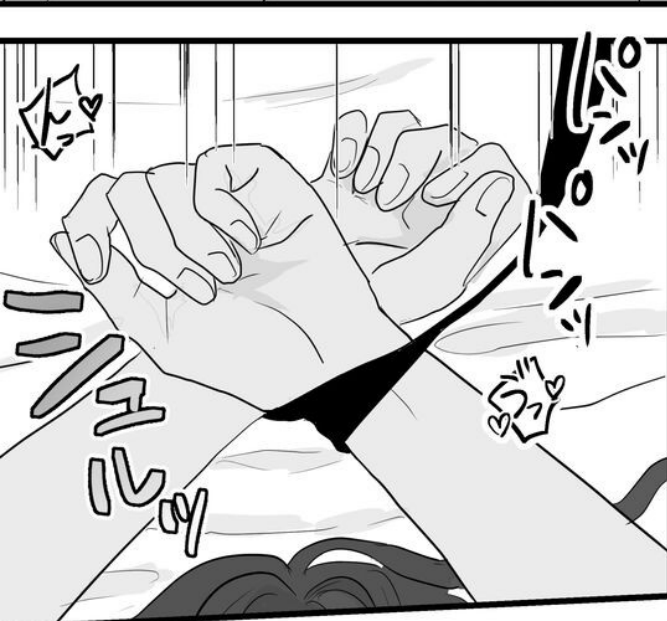
どんどん
溢れてくる……

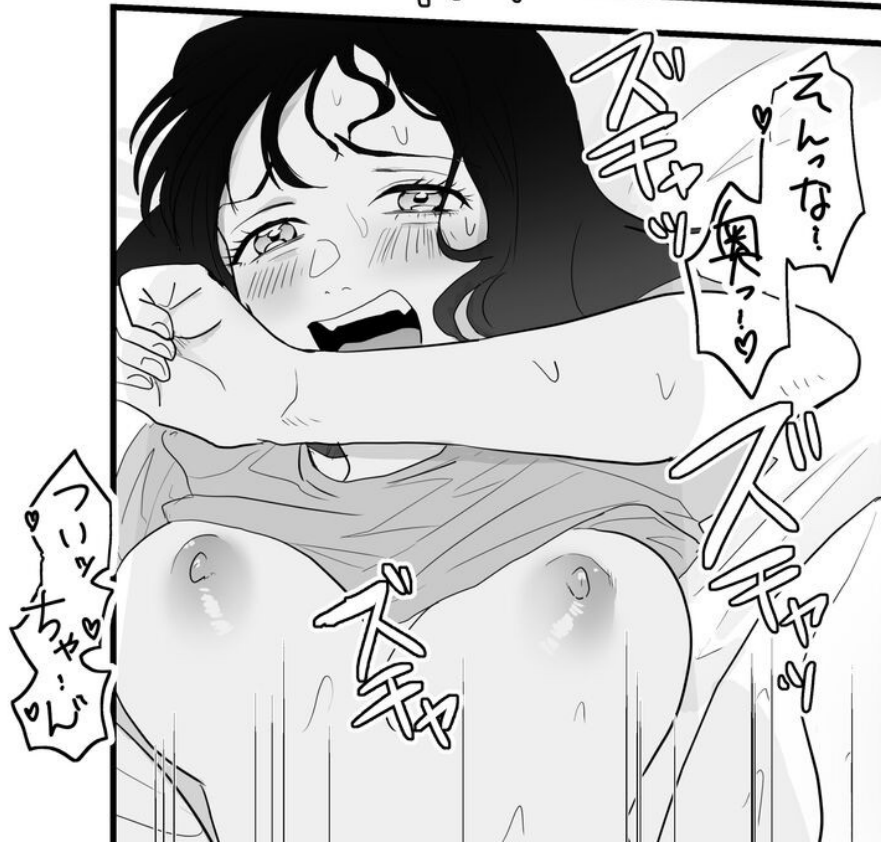
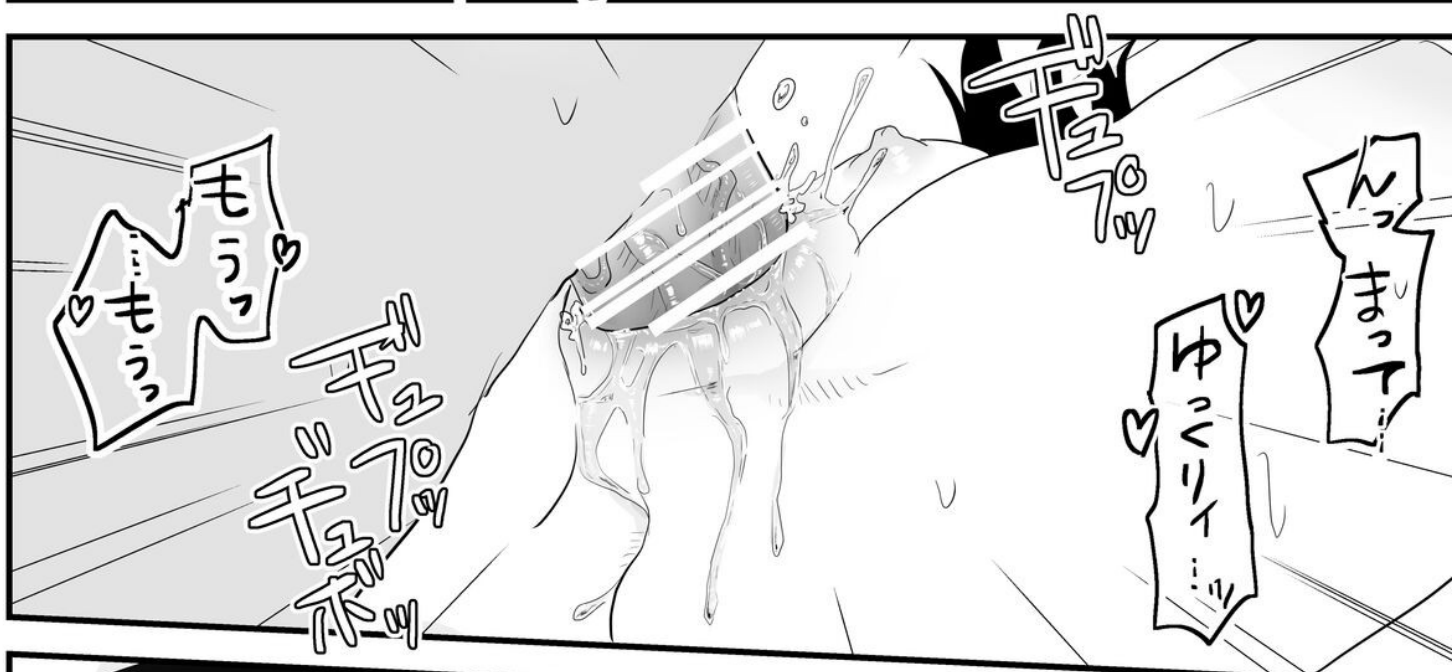
ぽちゃっ♡

ぽちゃっ♡

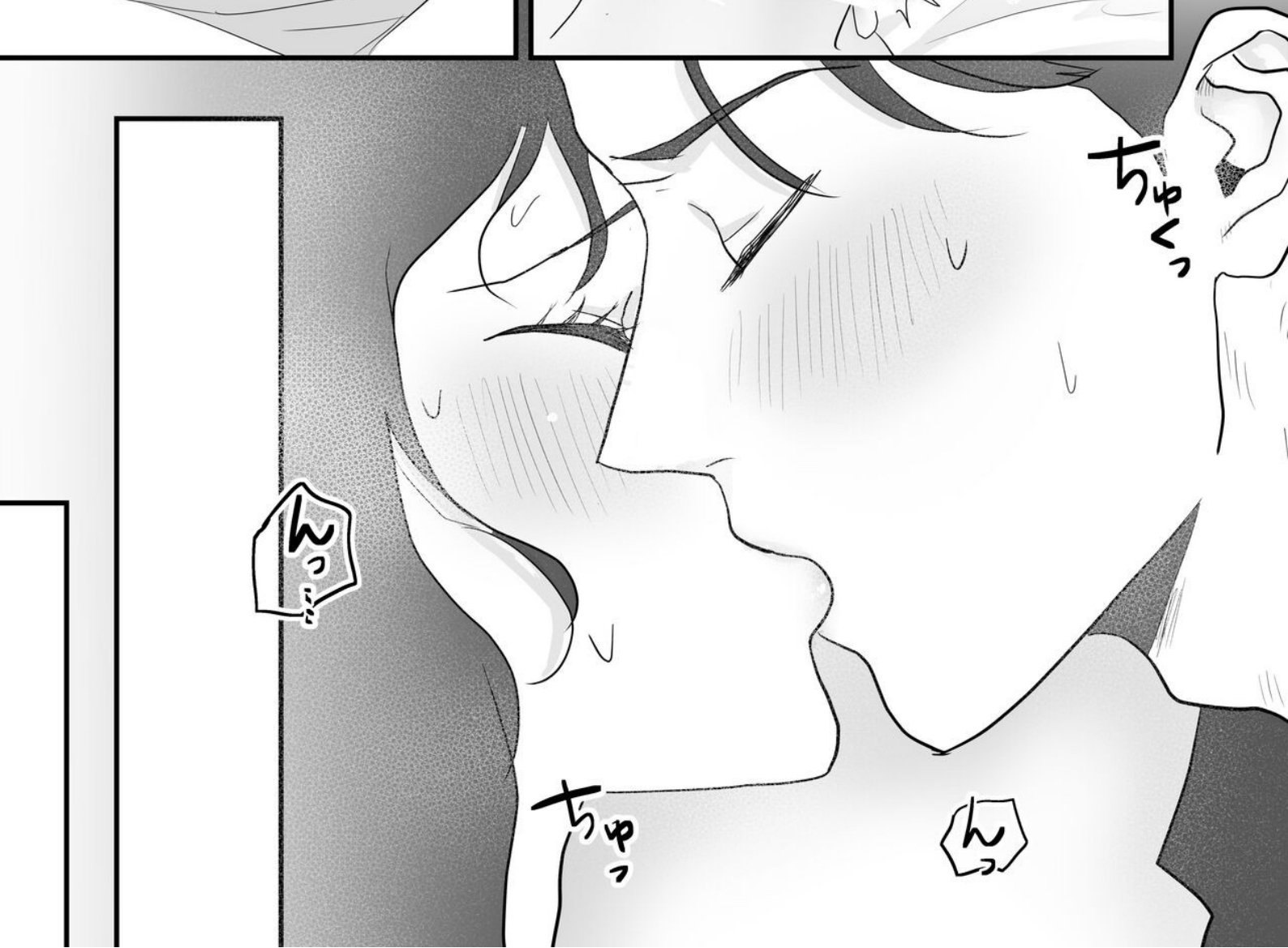
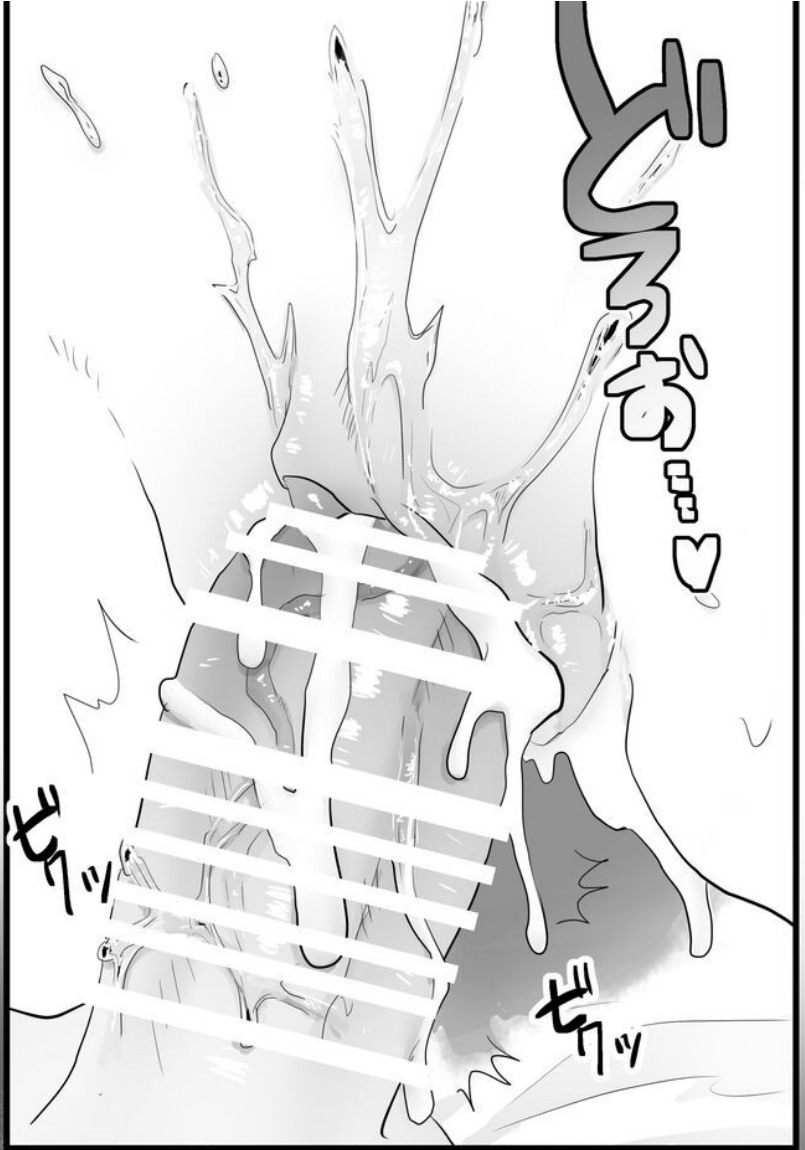
はっ
はっ

ぽちゃっ♡



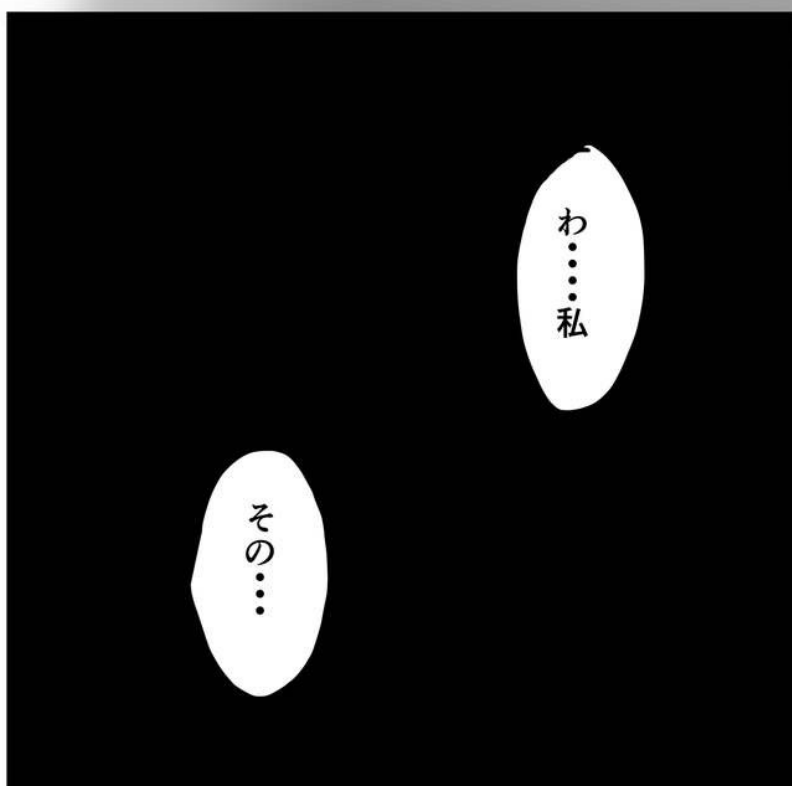






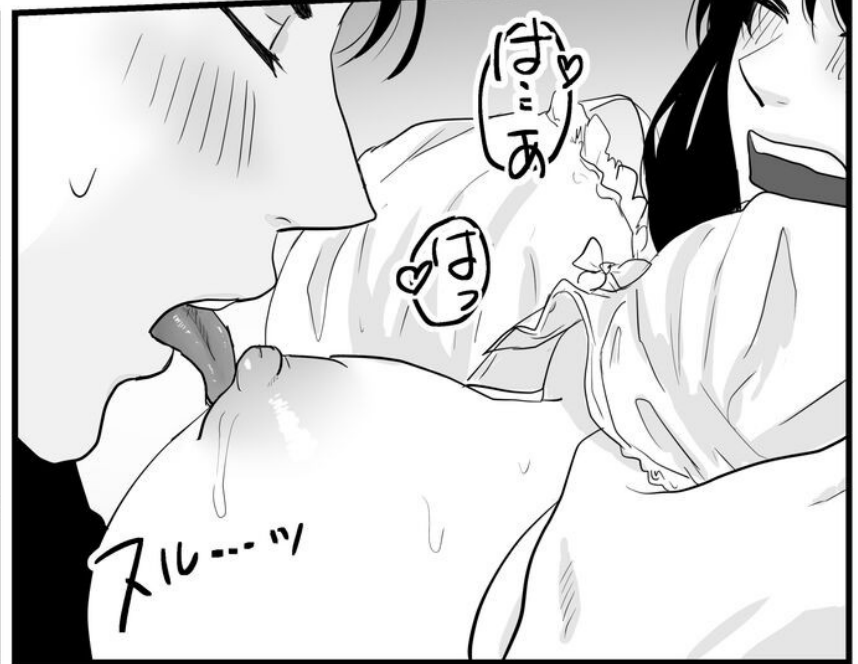
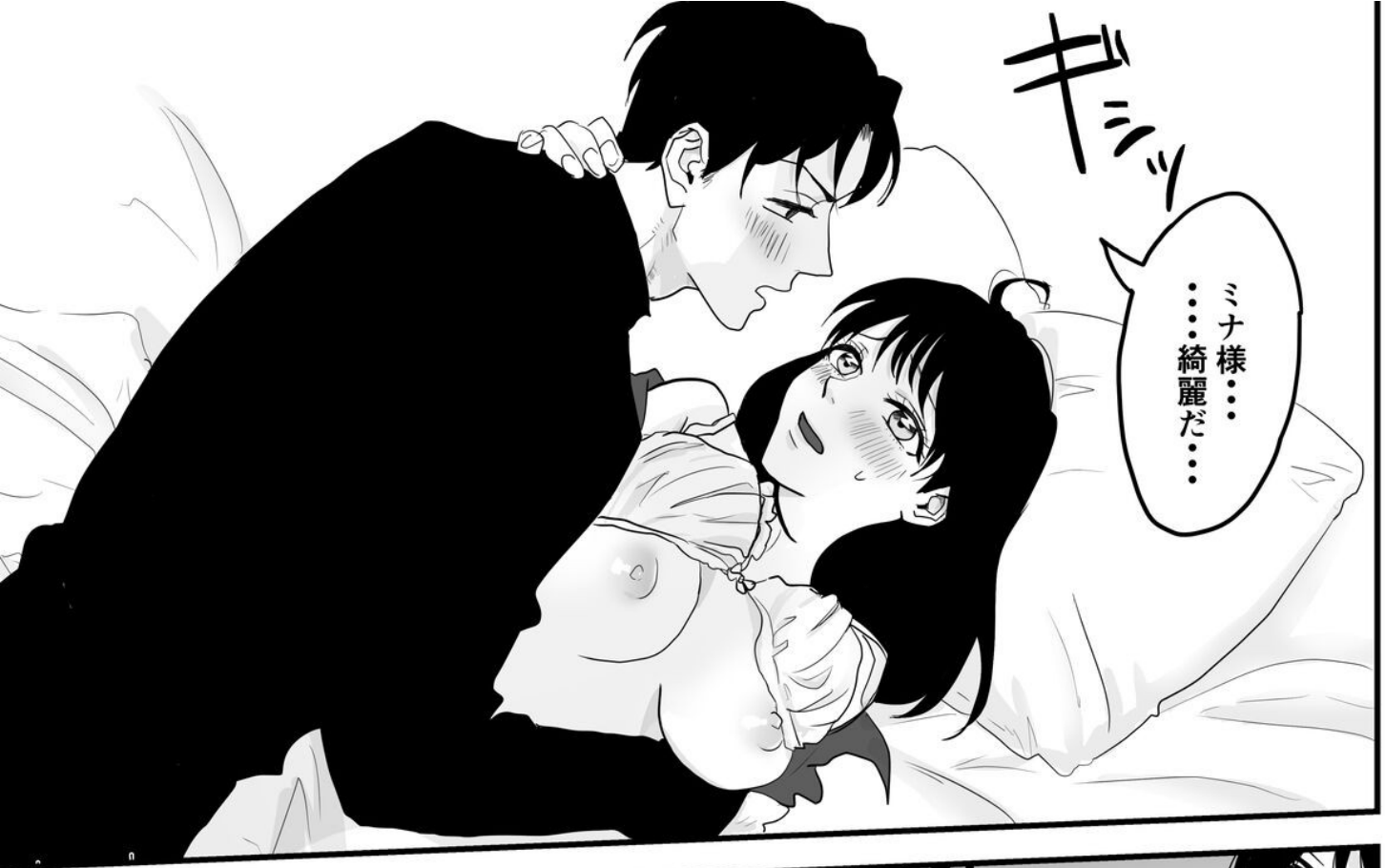


申し訳
ありませんでした！









ミナ様の
好きなところ……

あっ

ぬるっ

ぬるっ ぬるっ

もう、ぬるぬる

ふっふっ

ぬち
ぬち

敏感な突起が
傷つかないように

ミナ様の溢れた蜜を
たっぷりと
塗っていきますね

ぐっぐっ

あっ
あっ

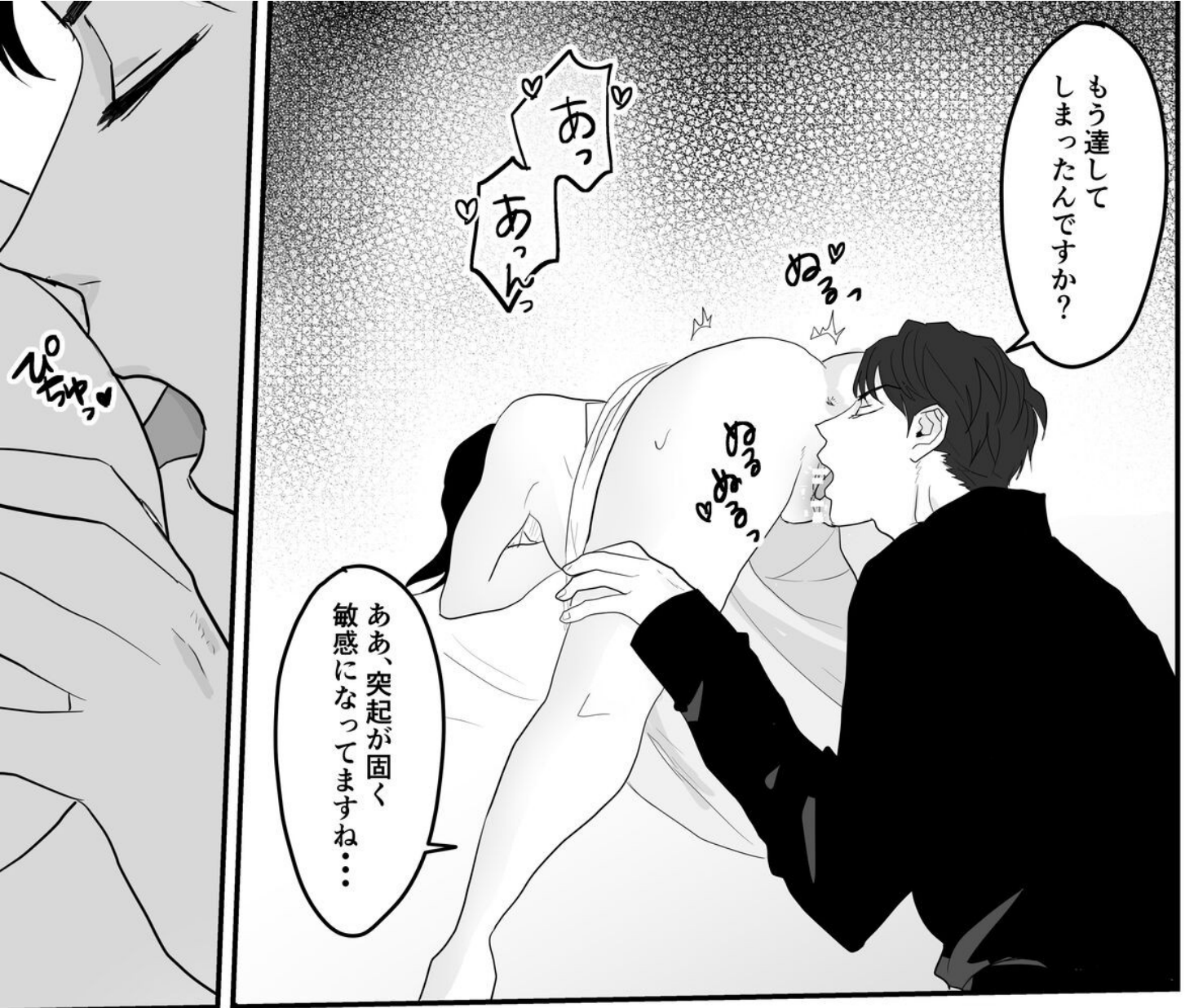
こうやって小刻みに
さすってあげると……

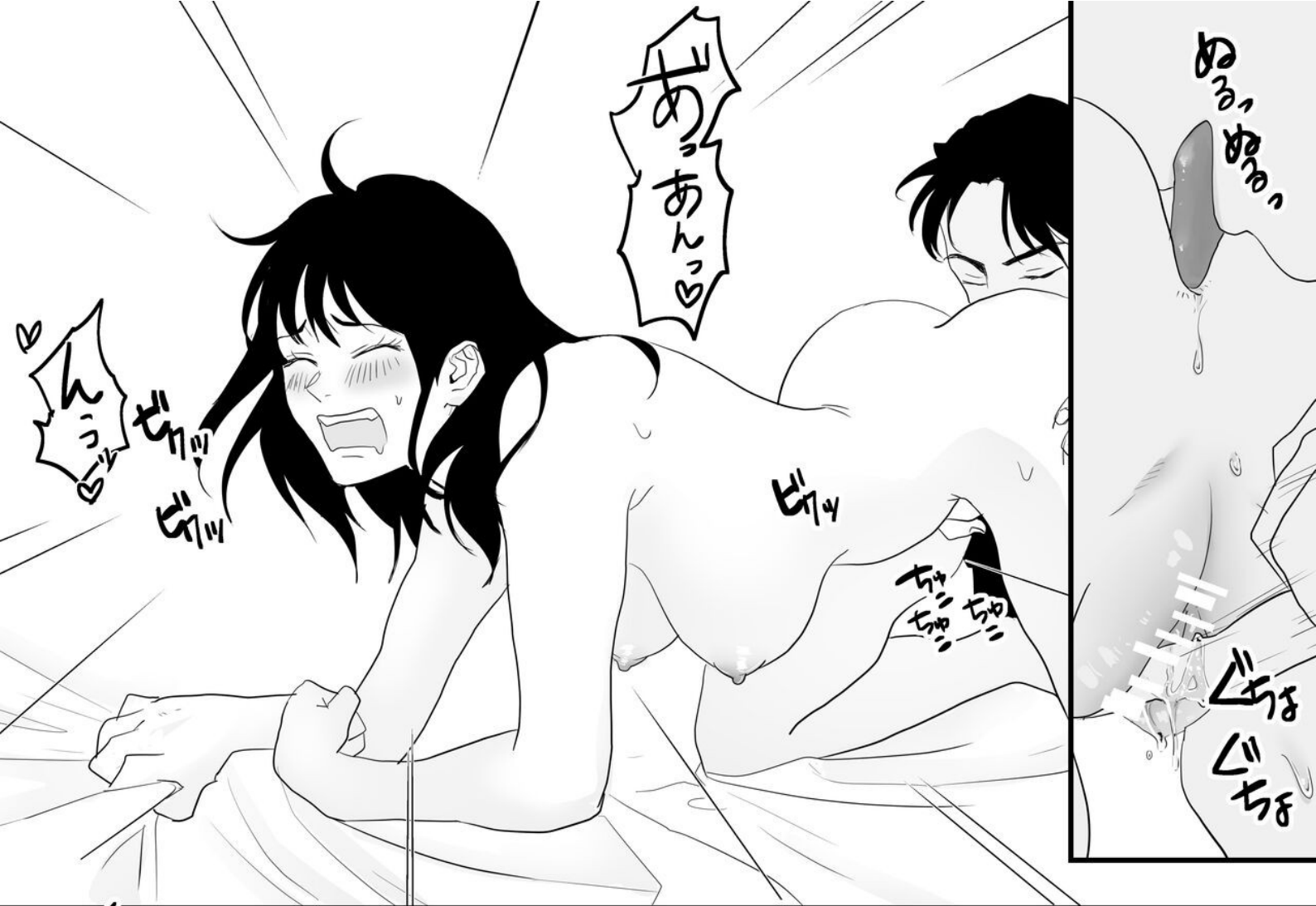
あっ
あっ

ぎゅ
ぎゅ

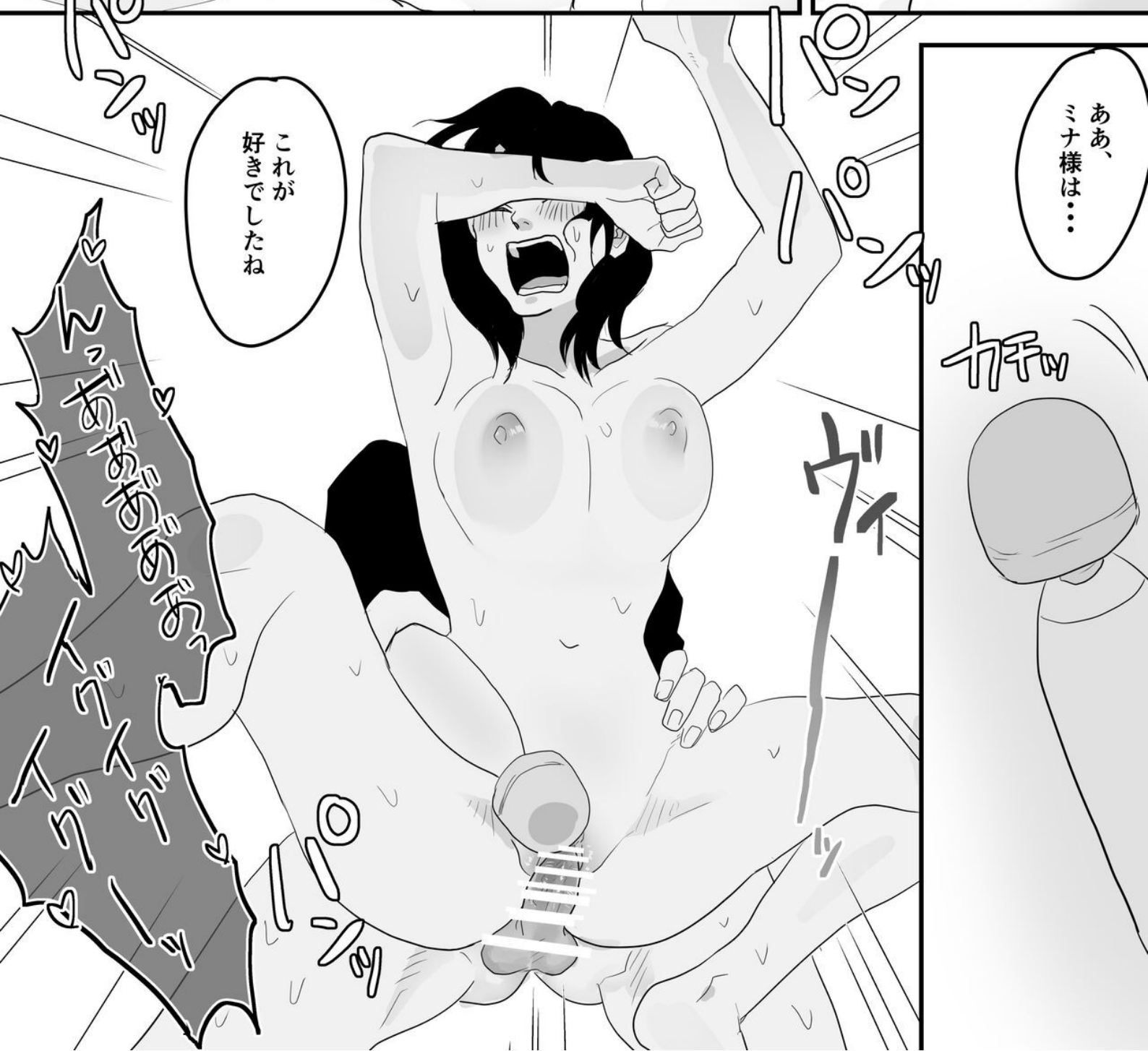
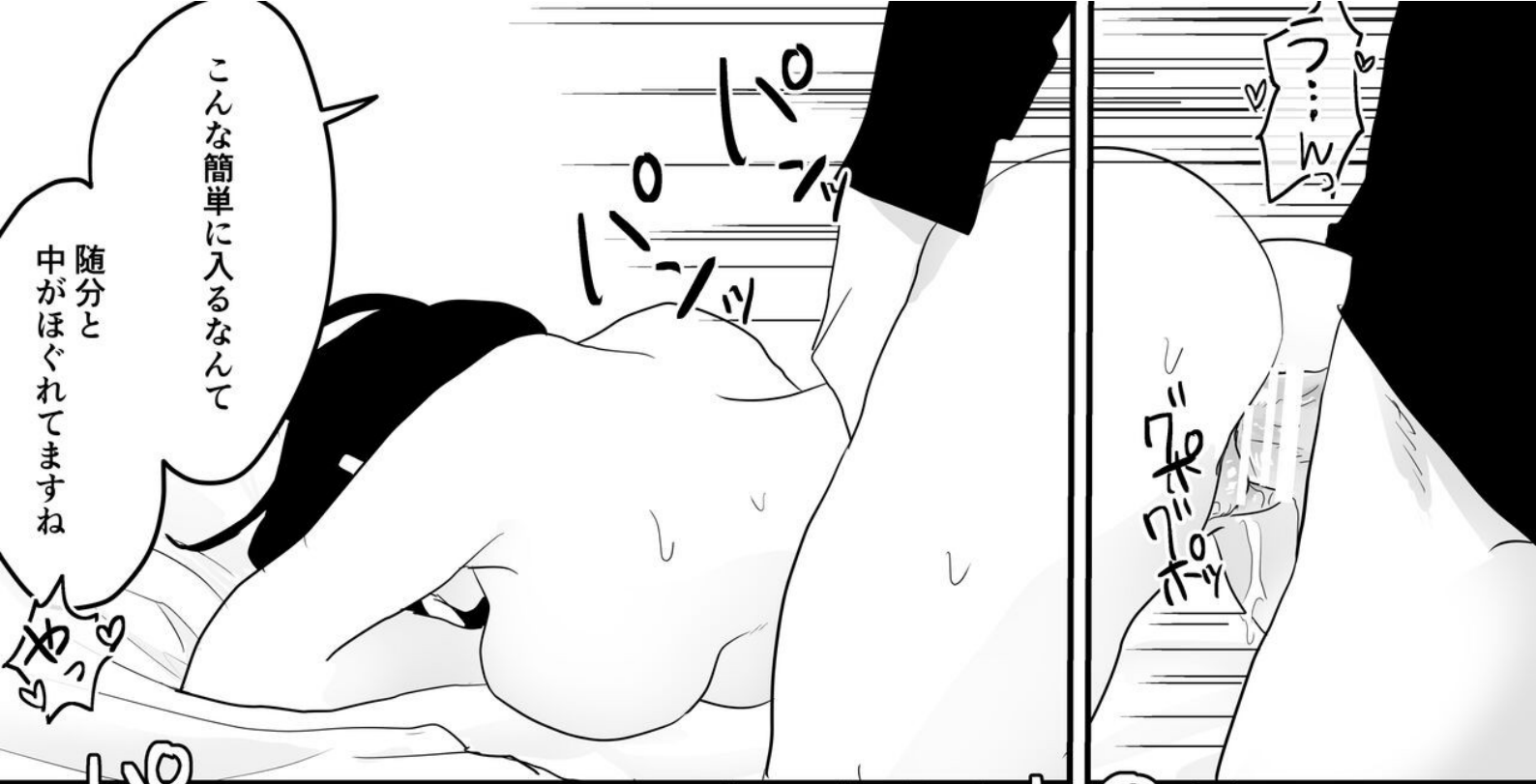
ぎゅ
ぎゅ

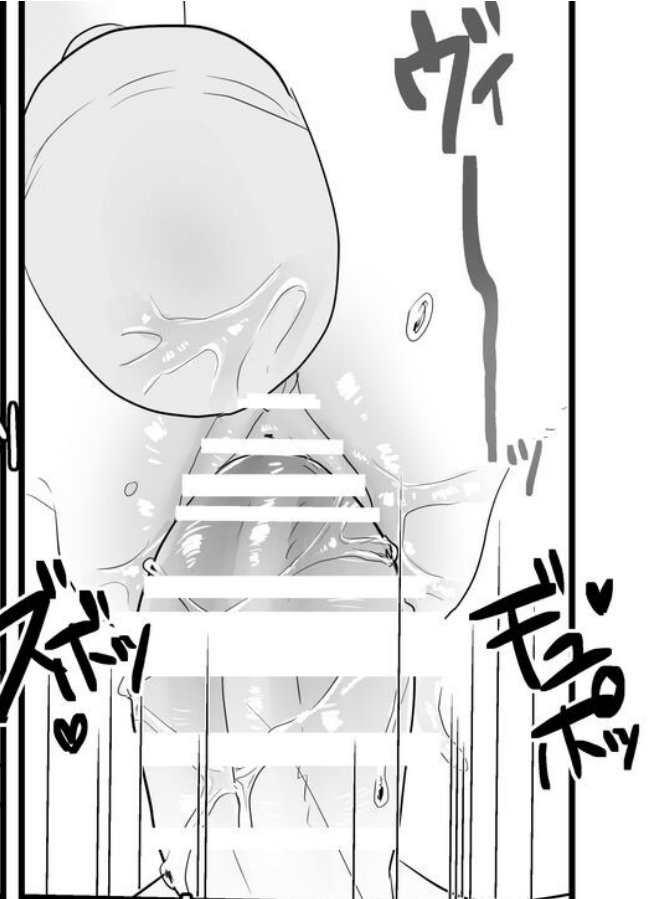
ぐわんぐわん
ぐわんぐわん

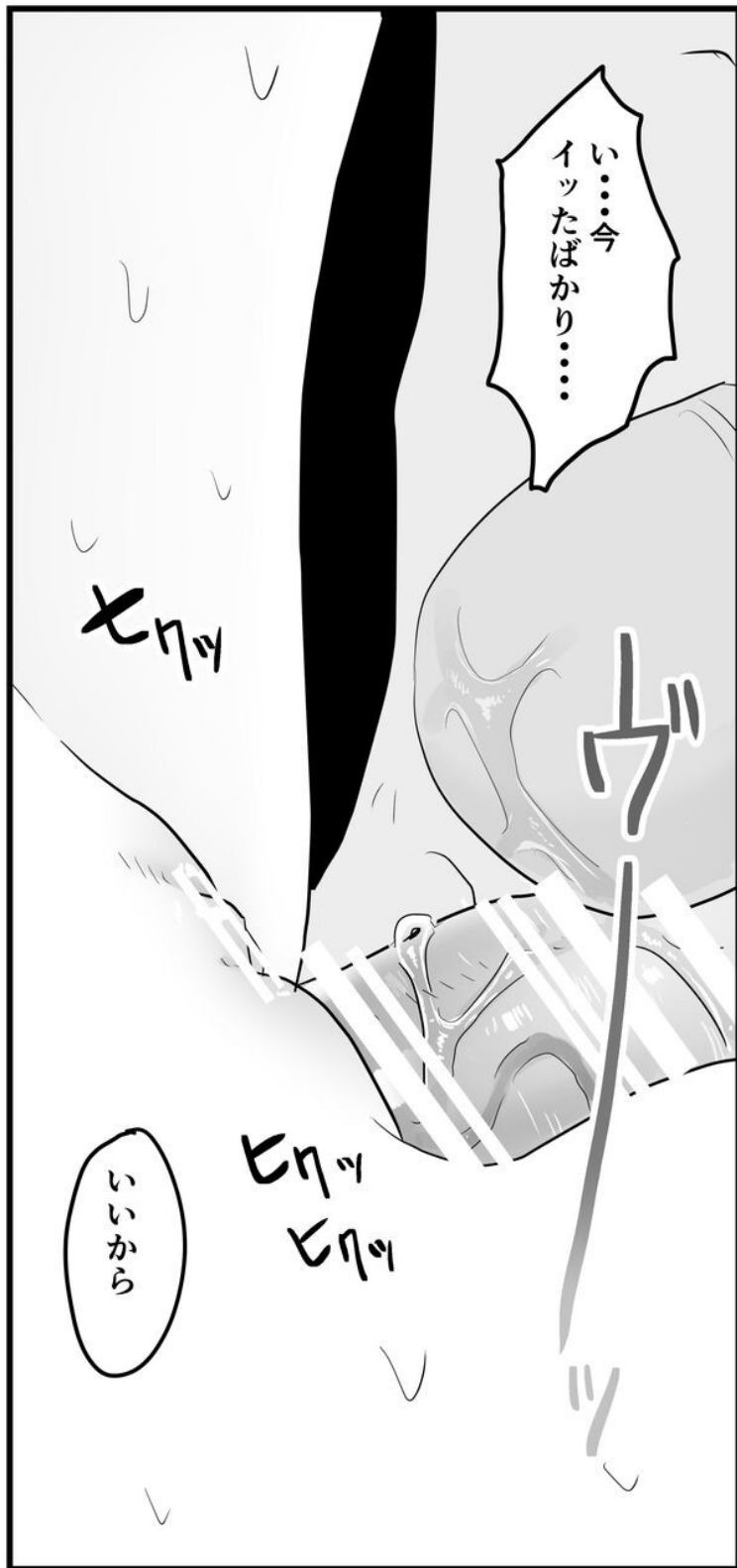




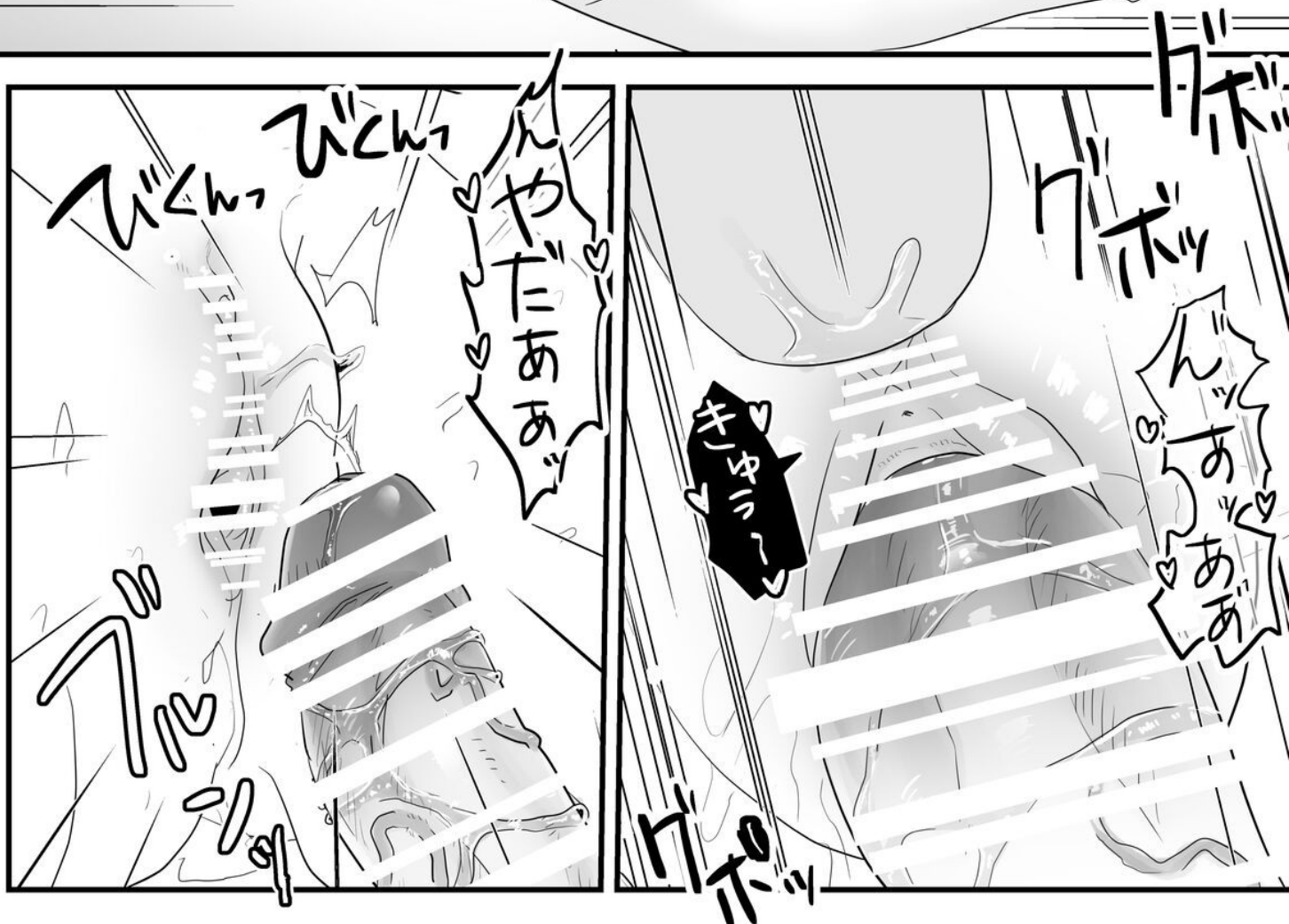
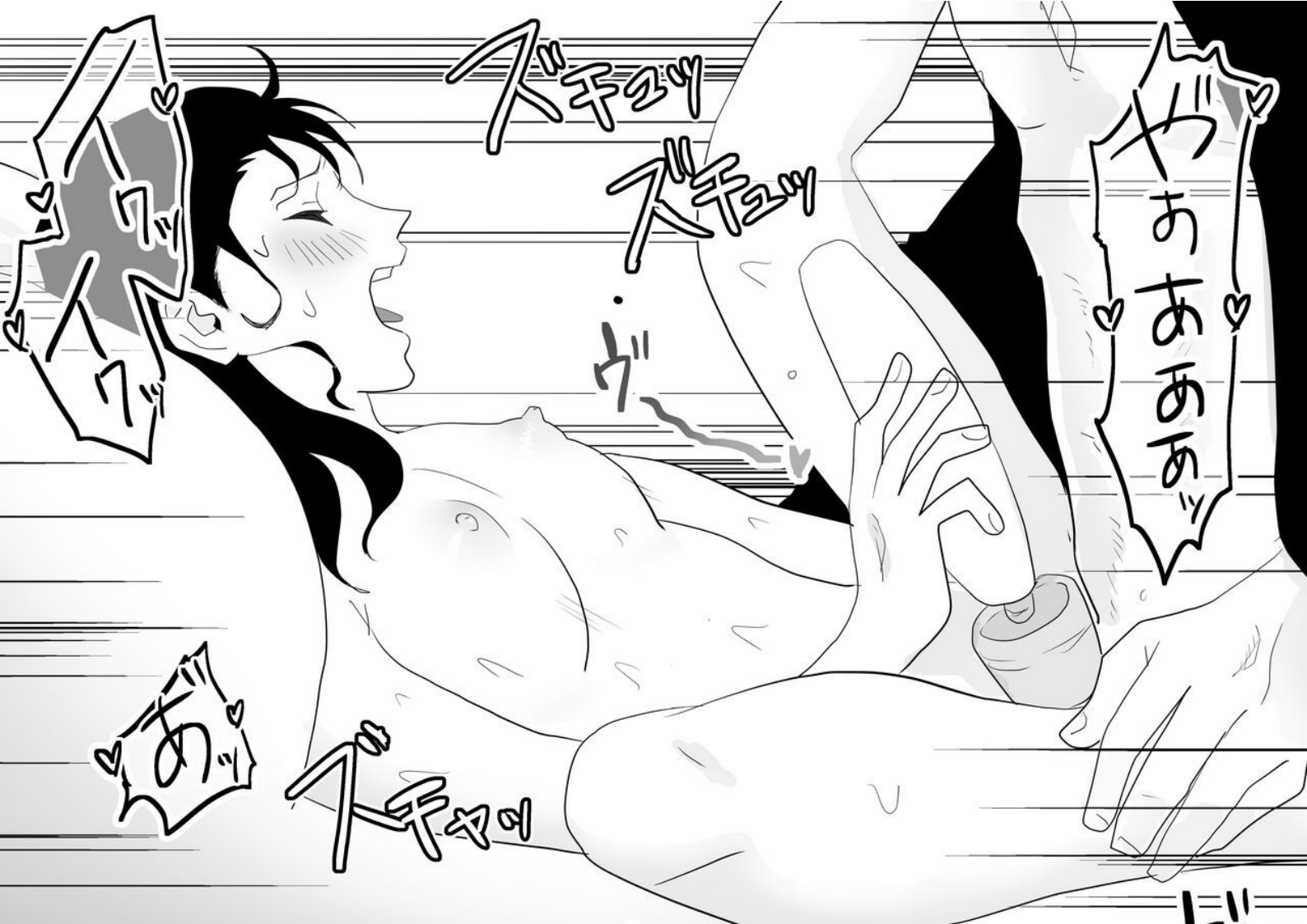


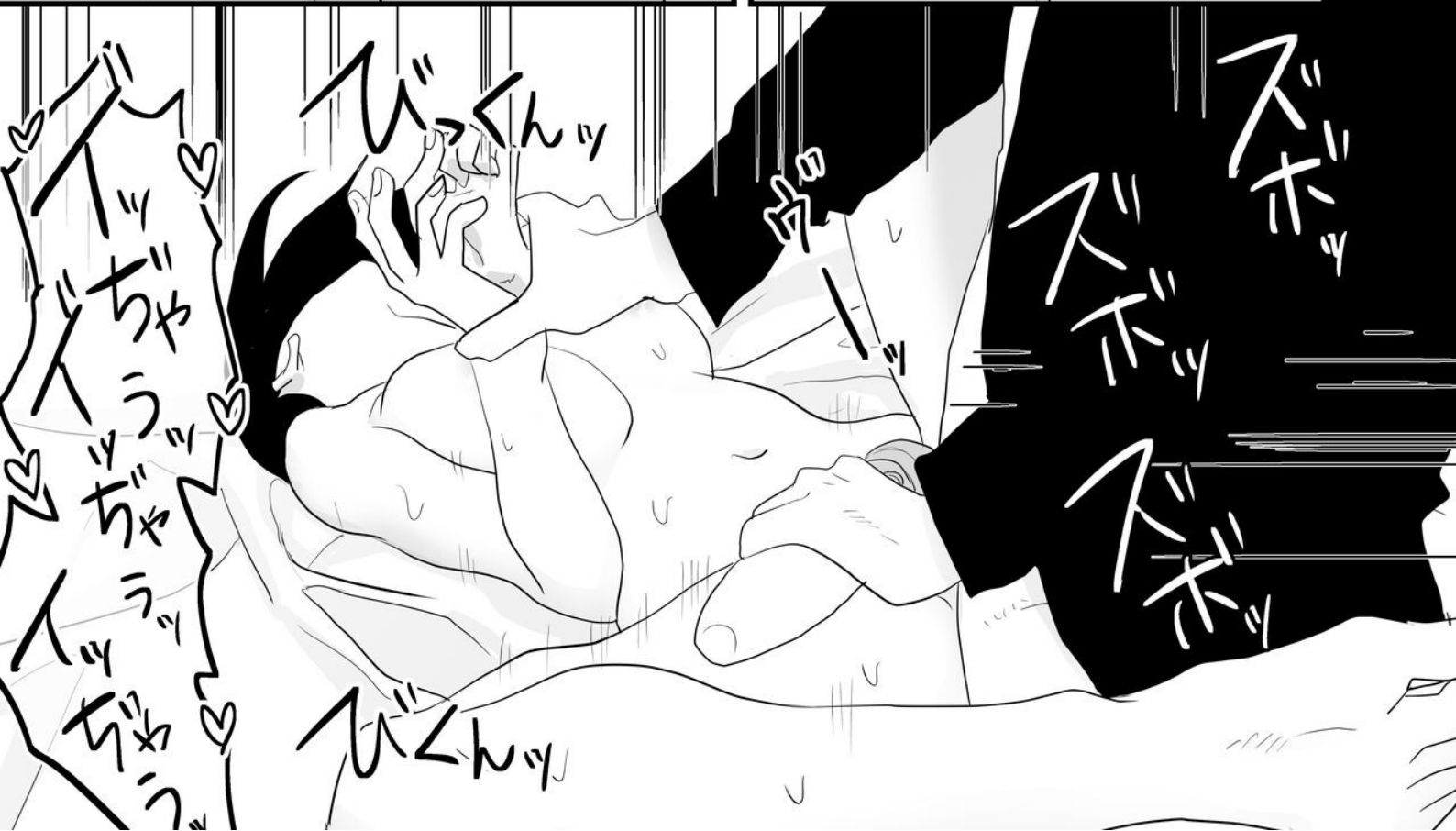
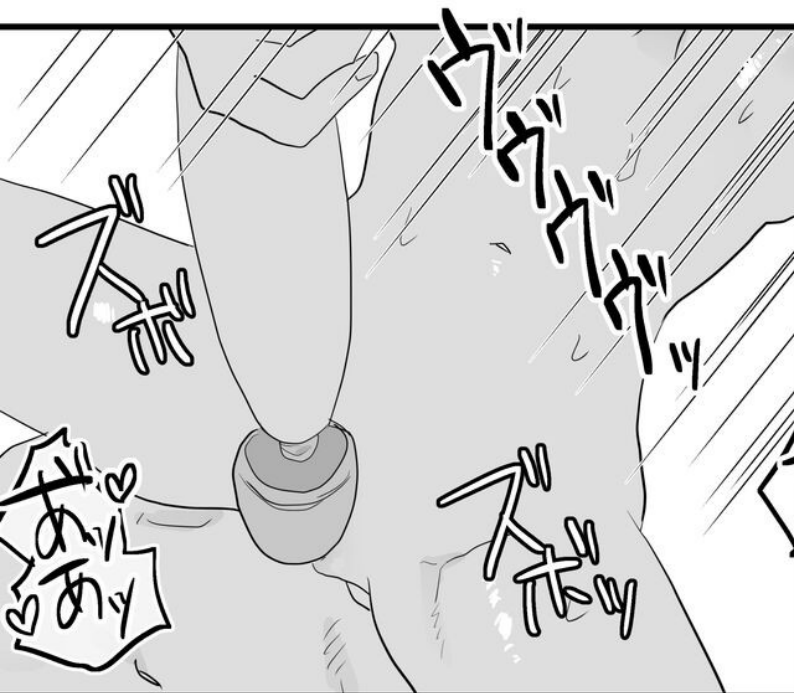
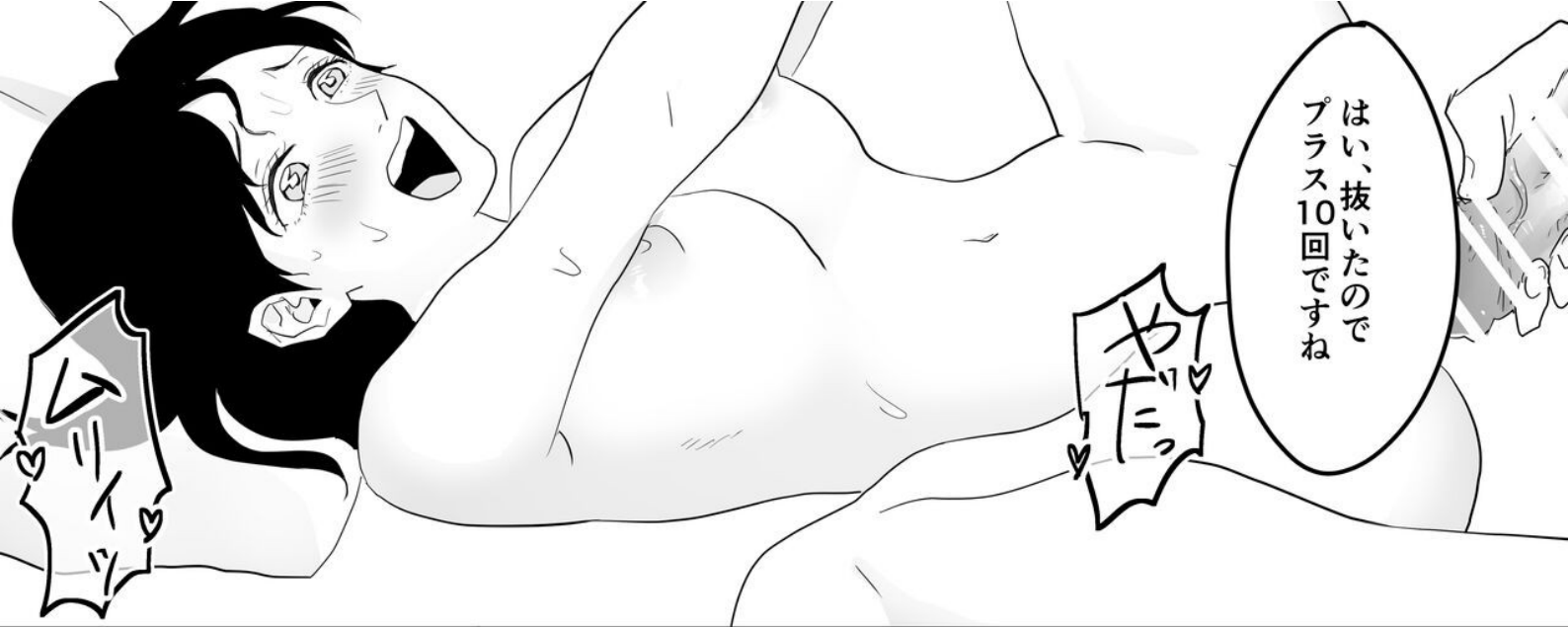


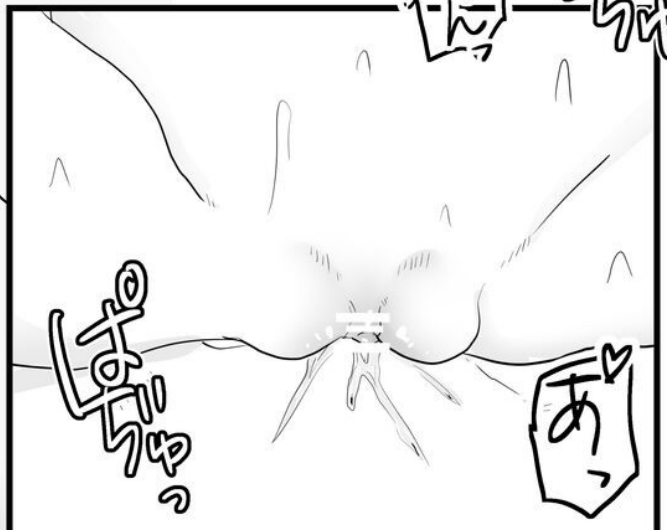
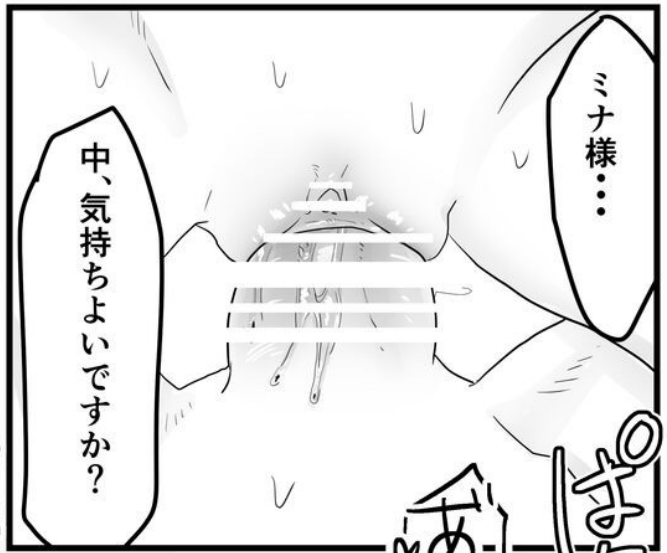














沢山イけましたね

最後は
一緒にいきましよう

カチッ

ウイ

フツッ

フツッ

フツッ

ここにセットして

腰を下げる...

ガッ

ガッ

すぽ

すぽ

ウ

